

平成 29 年度 晴和病院 看護部教育年間計画

平成 29 年 4 月 24 日

カテゴリ	対象	到達目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企 業	院内全体	全職員 (一部対象限定 のものあり)	病院組織人として 自部署、自身の役割を 見出すことができる。	・新入職者オリ エンテーション	・病院方針 説明会				・医療安全 研修会			・院内研究 発表会	・医療安全 研修会	
	看護部 全体 ベーシック ケアコース	看護部全職員	看護部の方針に基づき、 精神科看護の基本的知 識・技術を自己の看護行動 に活用することができる。		・看護部方針 説明会 ・看護部教育 説明会	・疾患による 患者特性 (うつ病・ 躁うつ病)	・当院における 精神科薬物の 実際	・疾患による 患者特性 (発達障害)	・当院による 患者特性 (睡眠障害)	・ストレスマ ネジメント	・伝達講習会	・伝達講習会		
実 務	新人	卒後 1 年目	リアリティショック が緩和され、職場適応 できるよう、また、 看護実務者としての 役割がとれる。		・プリセプター 入職 1 ヶ月後 面接 ・1 ヶ月評価 ・既卒新入職者 支援交流会	・フィジカルアセ スメント	・プリセプター 入職 3 ヶ月後 面接 ・3 ヶ月評価	・プリセプティ ・プリセプター 交流会 ・看護倫理	・プリセプター 入職 6 ヶ月後 面接 ・6 ヶ月評価			・ラダー 最終評価 ・私の印象に 残った精神 科看護		
	クリニカル ラダー	新入職・ラダー 未認定者	基準・手順等に沿って 指導を受けながら、 看護実践ができる。		・新入職者交流会 ・個人目標設定 ・キャリア面接	・フィジカルアセ スメント	・当院における 地域移行支援 (退院支援)	・看護倫理			・私だから できる精 神科看護	・ラダー 最終評価	・実習指導 研修報告	
		ラダー I ・ II	エビデンスにもとづ き、自律して看護実践 ができる。		・個人目標設定 ・キャリア面接		・当院における 地域移行支援 (退院支援)		・ラダー 中間評価		・私の目指す 精神科看護	・ラダー 最終評価		
	看護補助	看護補助者	※看護部補助者会の 目標および勉強会 と連動する	➡										
教 育	実地指導 実習指導	プリセプター	プリセプターの役割 遂行を通して、指導能 力の育成および指導 観の確立を図ること ができる。	・第 1 回フォロー アップ研修		・第 2 回フォロー アップ研修 ・プリセプター 評価		・プリセプティ ・プリセプター 交流会	・第 3 回フォ ローアップ 研修 ・プリセプター 評価					
		実習指導者・ 次期指導候補者	精神障害者の実際が 伝えられる実習指導の 姿勢を示し、実習環境を 整備することができる。	・東京衛生学園 実習調整会議	・実習指導者 研修		→	・東京工科大学 実習調整会議		・実習指導 者研修	→			
管 理	管理者	看護部管理者	専門性の高い看護実 践を行い、組織横断的 の活動ができる。		・主任：認定看護管理 者研修（ファースト） ・ラダー面接者 勉強会			→	・次長：認定看護 管理者研修 (セカンド)			→	・ラダー 認定会議	

*各研修会ともに対象者以外でも希望者は参加することができます。

*予定講師一覧（開催時期や講師は都合により変更することがあります）

・疾患による患者特性（うつ病・躁うつ病）	村木 医師	・当院の地域医療連携の実際と多職種連携	加藤 看護部教育専任	・フィジカルアセスメント	瀧本 医師	・実習指導研修報告	谷口 N.s ・ 大山 N.s
・当院における精神科薬物の実際	土屋 管理薬剤師	・疾患による患者特性（発達障害）	加藤 理事長	・当院における地域移行支援（退院支援）	船木 医療相談課主任	・プリセプターフォローアップ研修	加藤 看護部教育専任
・疾患による患者特性（睡眠障害）	伊東 医師	・ストレスマネジメント	丸田医師or岡島先生（早稲田大）	・看護倫理	大野 看護部次長	・ラダー面接者勉強会	管理者持ち回り

*身体急変時の看護、注射法、看護過程の展開に関しては、各部署レベルでの勉強会を開催してください。